

# 鹿児島港臨港道路(鴨池中央港区線)の 護岸工事が始まります



**臨港道路 約2.4km**

(うち 橋梁区間 約1.1km)  
(橋台 2基, 橋脚 11基)

**【今回施工】  
臨港道路護岸 約80m**

国土交通省 九州地方整備局  
鹿児島港湾・空港整備事務所 撮影: 令和3年4月

鴨池校区コミュニティ協議会 HP  
(臨港道路情報掲載ページ)



## ■ 事業目的

南北約20kmに渡る鹿児島港において、港内の円滑な港湾物流の確保と周辺道路の交通混雑の緩和を目的として、鴨池港区から中央港区間に臨港道路をつくる事業を実施します。

## ■ 護岸とは

護岸とは波や高潮による侵食から陸地を守る役割を担っています。

## ■ 現地工事開始のご報告とご理解・ご協力をお願い

このたび、県立鴨池緑地球技場の海側約720m護岸の内、約80m区間を昨年度に引き続き、工事を行います。

工事はほぼ全ての工程が海上での作業となります。  
(作業イメージについては裏面をご参照下さい。)

作業期間中は、騒音振動などが極力でないように周辺環境に配慮して作業を行います。

緑地公園利用者や散歩の方への安全対策として、緑地公園南東側角部の護岸コンクリート上に立入防止柵を設置します。(上図参照、約150m区間)

地域の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、何卒、ご理解、ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

## 令和5年度の作業工程表

※ 工程は、天候・海象等により前後することがございます。

	令和5年						令和6年		
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
構造物撤去工	■								
基礎工		■	■						
本体工			■	■					
上部工				■	■	■			
被覆・根固工(※)					■	■	■	■	
裏込工		■	■	■			■	■	
消波工							■	■	■
後片付け工									■

(※)被覆・根固工は、裏面で紹介している基礎工、本体工と同様に、ブロック据付、石材投入及び均しの作業になります。

# 今回の護岸工事の位置と作業イメージ



## 護岸工事の作業イメージ

こうぞうぶつてつきよ

### 構造物撤去工

既設消波ブロック撤去



潜水士により消波ブロックにワイヤーを括り付け、起重機船という作業船により撤去し、別の場所に一時的に仮置きします。

きそ

### 基礎工

基礎捨石投入



護岸を支える基礎マウンドを作るため、潜水士の指示のもと、ガット船という作業船により、海上から捨石(石材)を投入します。

### 本体工

本体ブロック据付



別の場所で製作した護岸の本体ブロックを起重機船で運搬し、潜水士の指示のもと所定の位置に据え付けます。

### 上部工

上部コンクリート打設



アジテータ車(生コン運搬車)とコンクリートポンプ車を起重機船に積み込み、海上運搬します。現地で護岸本体の上にコンクリートを打設します。

うらごめ

### 裏込工

裏込石投入



起重機船で本体ブロックと既設護岸との間に裏込石を投入して埋戻します。

しょうは

### 消波工

消波ブロック据付



一時的に仮置きしていた消波ブロックを、潜水士の指示のもと、新しく設置した護岸の前面に設置します。

### 工事受注者



人・街・自然・いきいき

村上建設株式会社

現場代理人: 野田 孝幸

監理技術者: 川口 忠行

TEL: 090-5749-3512



株式会社 森山(清)組

現場代理人: 園田 陽一

監理技術者: 園田 隆

TEL: 099-296-1160

### 発注者



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

九州地方整備局

鹿児島港湾・空港整備事務所

TEL: 099-223-3296